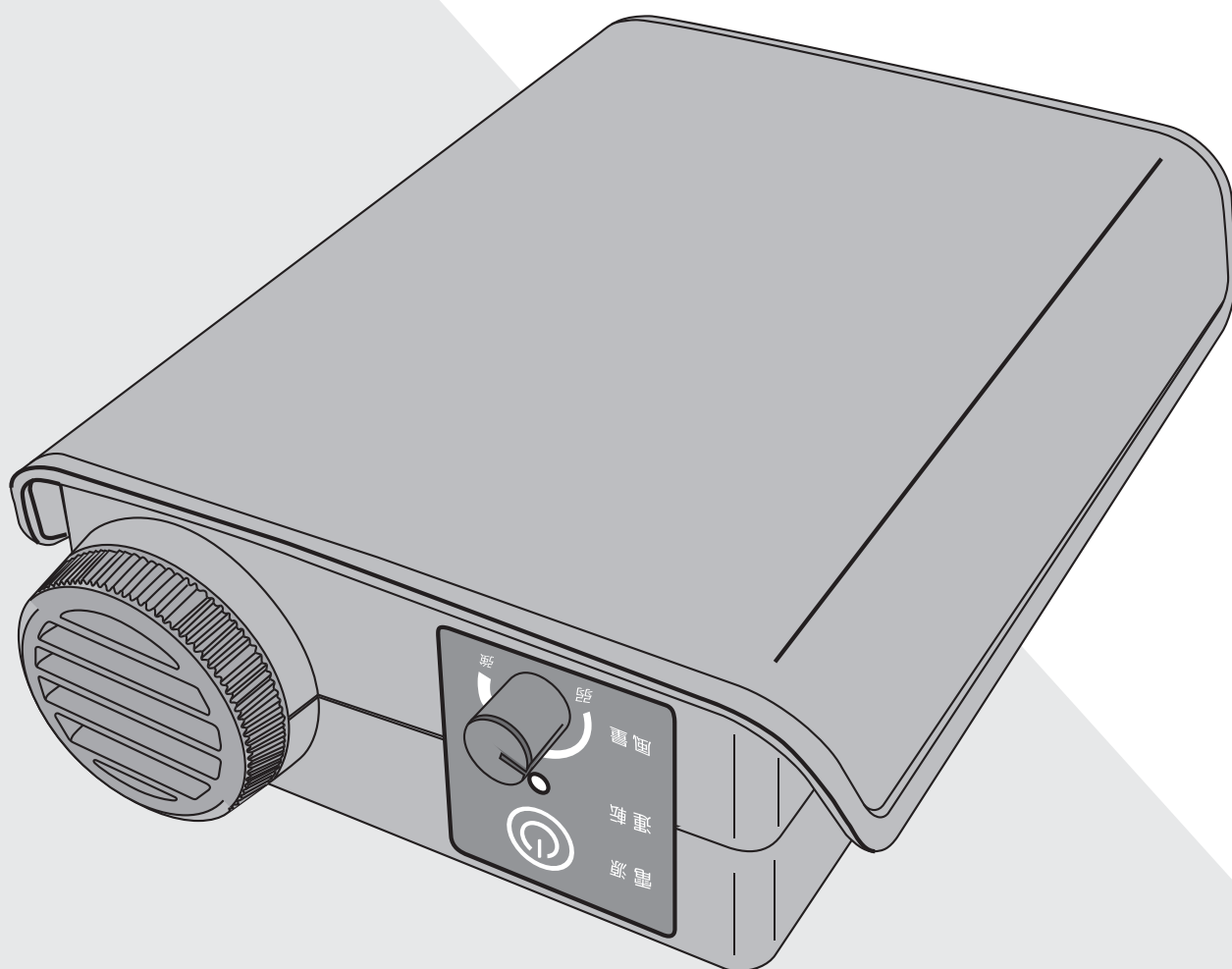


MITSUBASANKOWA

車載用 光触媒除菌・脱臭機

Car Air Refresher

CAP-01 アクセサリーソケット付き 12V/24V 車専用



このたびは、「車載用 光触媒除菌・脱臭機」をお買い上げ頂きましてありがとうございます。

正しく安全にお使い頂くために、本書をよくお読みください。また、本書が必要になったとき、すぐに利用出来るように大切に保管してください。

※本書の内容の一部または全部を無断で転載することは、固くお断りします。

■ 目次

・ はじめに	・・・・・・・・ 3
・ 各部の名称	・・・・・・・・ 4
・ 構成部品	・・・・・・・・ 4
・ 安全上の注意	・・・・・・・・ 5～6
・ 使用上の注意	・・・・・・・・ 6
・ 取り付け上の注意	・・・・・・・・ 7
・ 取り付け方法 … ベルクロで取り付ける場合	・・・・・・・・ 8～9
・ 取り付け方法 … 固定ベルトで取り付ける場合	・・・・・・・・ 9～11
・ 操作方法	・・・・・・・・ 12
・ お手入れ方法	・・・・・・・・ 13～15
・ こんなときはー Q&A ー	・・・・・・・・ 16～17
・ 製品仕様	・・・・・・・・ 18

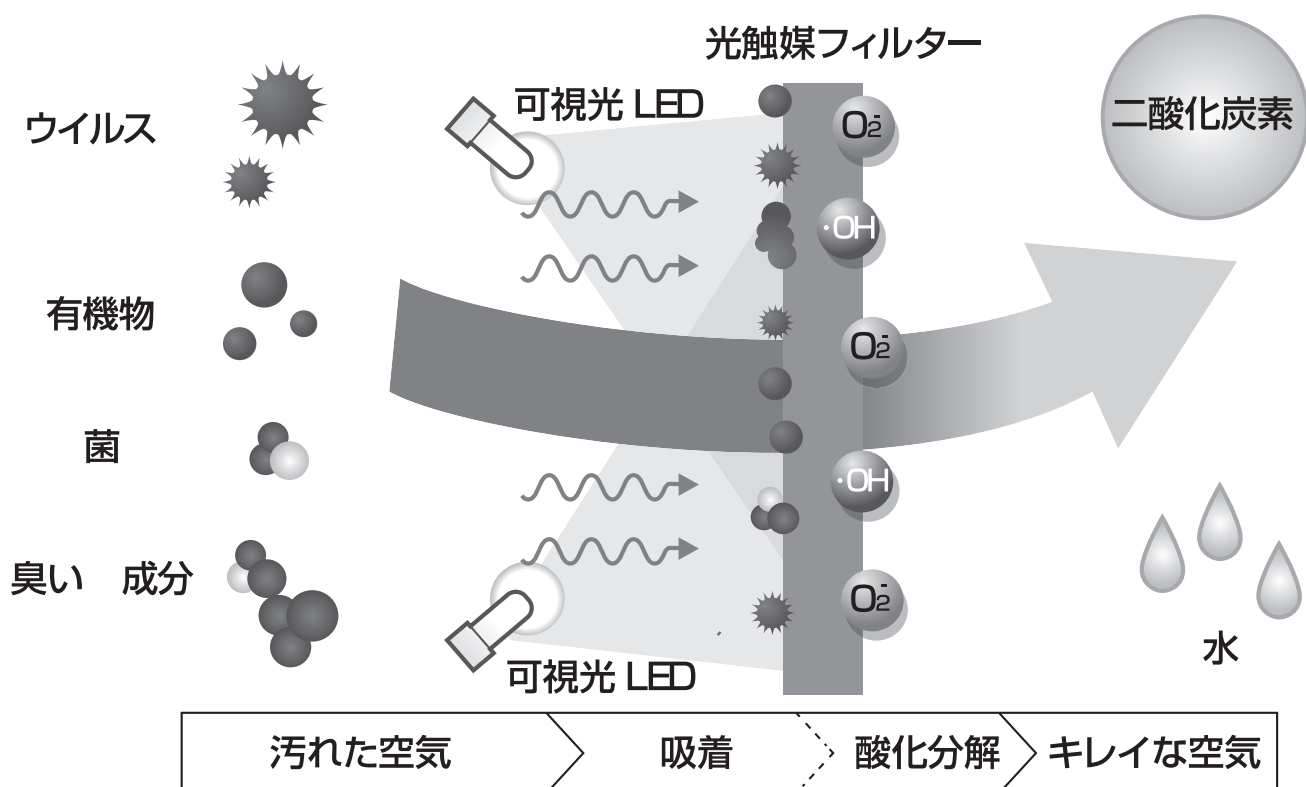
■ はじめに

本品は、光触媒技術を活用した車載用の除菌・脱臭機です。
臭いやウイルス等の有機物を光触媒で除去し、快適な空間をお届けします。

『光触媒技術』とは？

光触媒フィルターに光を照射すると、強力な酸化力が発生します。この酸化力を利用して、空気中の臭い成分や有機物質等を水と二酸化炭素に分解します。

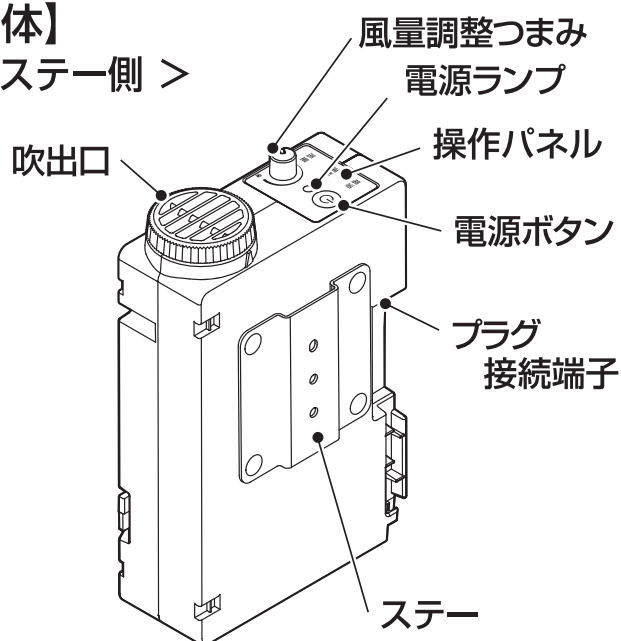
※すべてのウイルスや菌、臭いに効果を発するものではありません。



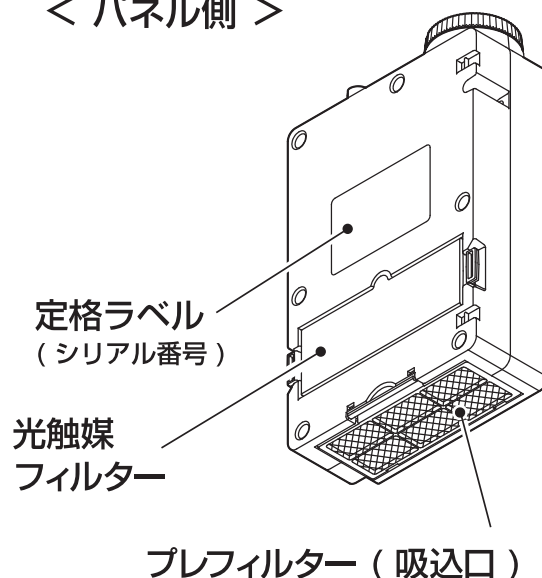
■ 各部の名称

【本体】

< ステー側 >

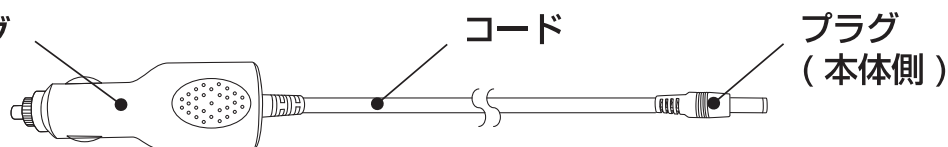


< パネル側 >



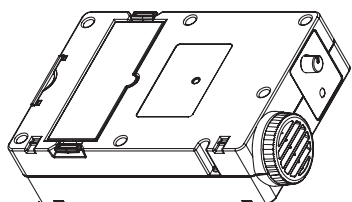
【電源プラグコード】

電源プラグ
(車両側)

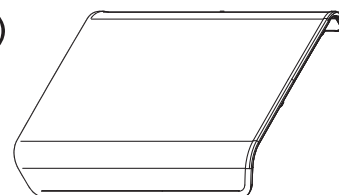


■ 構成部品

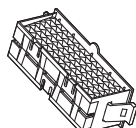
① 本体



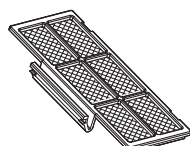
② フロントパネル:1 個
(本体装着済)



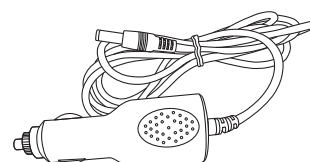
③ 光触媒
フィルター:1 個
(本体装着済)



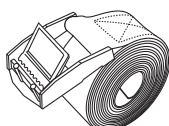
④ プレフィルター:1 個
(本体装着済)



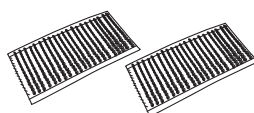
⑤ 電源プラグコード
(3m):1 個



⑥ 固定ベルト
(1m):1 個



⑦ ベルクロ
オス / メス:1 セット



⑧ 取扱説明書:1 部
(本書)



■ 安全上の注意

ご使用の前に、この「安全上の注意」をよくお読み頂き、正しくお使いください。
ここに記載された注意事項は、本品を安全に正しくお使い頂くためのものです。

【表記について】

各マークの意味は、以下の通りです。



警告

取り扱いを誤った場合、「死亡または重症を負う可能性が想定される」ことを意味します。また「法律に違反する」ことを意味します。



注意

取り扱いを誤った場合、「傷害を負う危険が想定される」ことや「物的損害が発生する恐れがある」ことを意味します。



警告

- アクセサリーソケット付き 12V/24V 車専用です。その他の用途に使用しないでください。火災、故障の原因となります。
- 走行中に本体を操作したり、注視したりしないでください。事故の原因となります。
- 定期的にゆ組みやガタつきがないか、本体の取り付け状態を確認してください。事故、けが、故障の原因となります。
- 付属の電源プラグコードを使用してください。故障の原因となります。
- 濡れた手で、電源プラグコードの抜き差しをしないでください。火災、感電、故障の原因となります。
- 電源プラグは、アクセサリーソケットへ確実に差し込んでください。差し込みがゆるいときや差し込みにくいときは、使用を中止してください。火災、故障の原因となります。
- 本品（本体、電源プラグコード、固定ベルト）の分解、改造、修理はしないでください。火災、感電、故障の原因となります。
- 吸込口や吹出口に異物を入れないでください。火災、感電、故障の原因となります。
- 灰皿とアクセサリーソケットが一体型の場合は、タバコの火でコードを焦がさないようにしてください。火災、焼損の原因となります。
- 本品を長期間使用しない場合は、必ず電源プラグをアクセサリーソケットから抜いてください。火災、感電、漏電の原因となります。
- 焦げた匂い、異常、故障、破損時はすぐに使用を中止し、電源プラグを抜いてください。火災、感電、火傷の原因となります。



注意

- エンジンスイッチを OFF にしても、アクセサリーソケットに電気が供給される場合は、本体の電源ボタンで電源を切ってください。バッテリー上がりの原因となります。
- フロントパネルだけを持って移動させないでください。けが、故障の原因となります。
- 光触媒フィルター、プレフィルターを外した状態で使用しないでください。故障の原因となります。
- 踏みつけたり落下させたりしないでください。破損、故障の原因となります。
- 動作中は、吸込口や吹出口をふさがないでください。故障の原因となります。
- 風量調整つまみを強く回さないでください。破損、故障の原因となります。
- 車内で発煙型の殺虫剤や消臭剤を使用する場合は、本体を取り外し車外へ持ち出してください。本体内部に薬剤成分が残り、動作中に放出される可能性があります。



注意

- ヘアスプレーや殺虫剤をかけないでください。変色、破損、故障の原因となります。
- 油類、ベンジン、シンナー等で本品を拭かないでください。
変色、破損の原因となります。
- プレフィルターをキズつけないでください。除菌・脱臭効果低下の原因となります。
 - ・掃除機の吸込口で強く押さえないでください。
 - ・ブラシ等でこすり洗いしないでください。
- プレフィルターの清掃に化学ぞうきんを使用しないでください。
除菌・脱臭効果低下の原因となります。
- 光触媒フィルターをつけ置きする容器は、きれいな容器を使用してください。
除菌・脱臭効果低下の原因となります。
- 光触媒フィルターをブラシ等でこすり洗いしないでください。
除菌・脱臭効果低下の原因となります。
- 光触媒フィルターを清掃する場合は、水以外の液体を使用しないでください。
除菌・脱臭効果低下の原因となります。
- 光触媒フィルターを清掃する場合は、水分がなくなるまで十分に乾燥させてください。
除菌・脱臭効果低下の原因となります。

■ 使用上の注意

- 本品と車両電子キーは 30cm 以上離してください。
電子キーを認識出来ない場合があります。
- 車内の空調設定を内気循環にしてください。また、すべての窓を閉めた状態で使用してください。本製品は換気の代わりにはなりません。こまめに換気してください。
- 本品に換気機能はありません。燃焼機器と一緒に使用するときは、こまめに換気してください。
- 以下の環境では、光触媒フィルターに物質が付着しやすいため、除菌・脱臭効果が低下します。短い間隔でお手入れしてください。
 - ・強い臭いが発生する環境（芳香剤、アロマオイル、タバコ、調理等）
 - ・フッ素樹脂、シリコン配合の製品等を使用する環境（化粧品、ヘアケア剤、制汗剤、静電気防止剤、防水スプレー、ガラスクリーナー、ワックス、化学ぞうきん等）

■ 取り付け上の注意

取り付けの前に、この「取り付け上の注意」をよくお読み頂き、正しく取り付けてください。



警告

- アクセサリーソケット付き 12V/24V 車専用です。その他の用途に使用しないでください。火災、故障の原因となります。
- ステアリングにガタつきがないよう、ビスを締め付けてください。事故、けが、故障の原因となります。
- 本体の取り付けは、付属のベルクロまたは付属の固定ベルトを使用してください。事故、けが、故障の原因となります。
- 固定ベルトで本体にガタつきがないよう固定してください。事故、けが、故障の原因となります。
- 付属の電源プラグコードを使用してください。故障の原因となります。
- 電源プラグコードは、以下に注意して引き回しをしてください。
 - ・無理な力がかからないよう、たるみを持たせて引き回しをしてください。
 - ・シートレール等の可動部を避けて引き回しをしてください。
- 電源プラグは、アクセサリーソケットへ確実に挿し込んでください。挿し込みがゆるいときや挿し込みにくいときは、使用を中止してください。火災、故障の原因となります。
- 濡れた手で、電源プラグコードの抜き差しをしないでください。火災、感電、故障の原因となります。
- 車の運転を妨げる場所への取り付けや引き回しをしないでください。事故、けがの原因となります。
- エアバッグ作動時に影響を受ける場所への取り付けや引き回しをしないでください。事故、けが、故障の原因となります。
- 本品（本体、電源プラグコード、固定ベルト）の分解、改造、修理はしないでください。火災、感電、故障の原因となります。
- 吸入口や吹出口に異物を入れないでください。火災、感電、故障の原因となります。
- 油類、ベンジン、シンナー等で本品を拭かないでください。変色、破損の原因となります。



注意

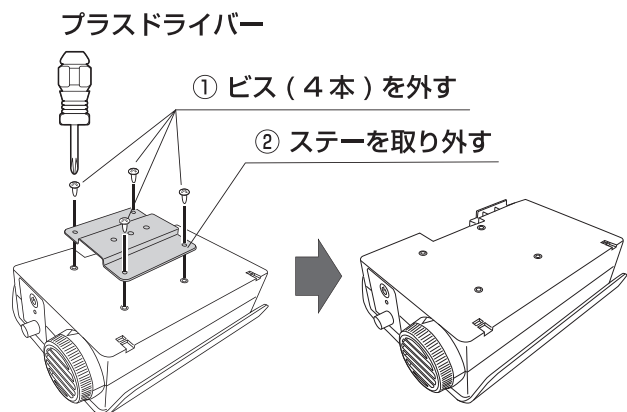
- 以下の場所に取り付けをしないでください。故障の原因となります。
 - ・水がかかる場所
 - ・湿気の多い場所
 - ・食用油等、油成分が浮遊している場所
 - ・可燃性ガス・爆発性ガス・腐食性ガスのある場所
 - ・極端に高温・低温になったりする場合
- フロントパネルだけを持って移動させないでください。けが、故障の原因となります。
- 踏みつけたり落下させたりしないでください。破損、故障の原因となります。

■ 取り付け方法 … ベルクロで取り付ける場合

以下の手順で取り付けてください。

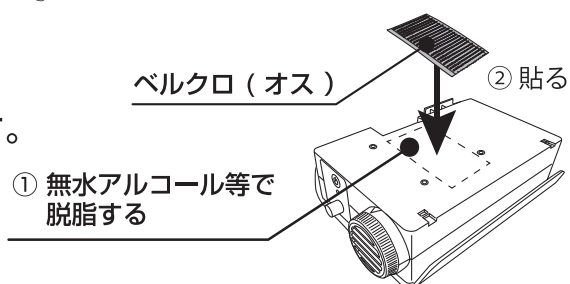
1. ステーを取り外します。

プラスドライバーでステーを固定しているビス 4 本を外し、ステーを取り外します。



2. ベルクロ (オス) を貼ります。

ステーを取り外した面を無水アルコール等で脱脂し、付属のベルクロ (オス) を貼ります。



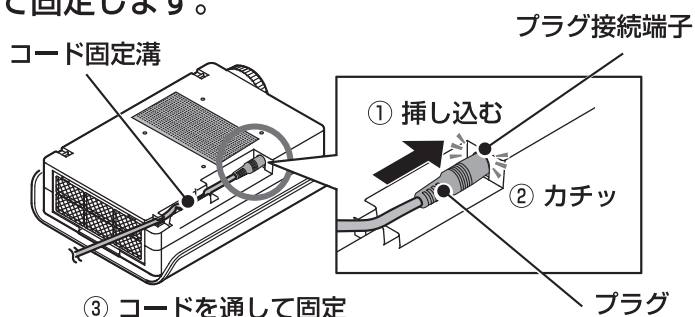
3. プラグを挿し込み、コードを固定します。

本体のプラグ接続端子に、「カチッ」と音がするまでプラグを挿し込み、本体のコード固定溝にコードを通して固定します。



警告

● 濡れた手で、電源プラグコードの抜き差しをしないでください。
火災、感電、故障の原因となります。



4. 本体を取り付けます。

※ 必要に応じて付属のベルクロ (メス) を使用してください。

※ 本体の取り付け位置や方向により、操作パネルの表示が逆さを向くことがありますが、機能や性能に影響ありません。



警告

● 車の運転を妨げる場所への取り付けや引き回しをしないでください。事故、けがの原因となります。

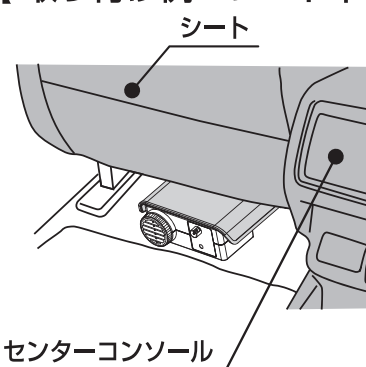


注意

● 以下の場所に取り付けをしないでください。
故障の原因となります。

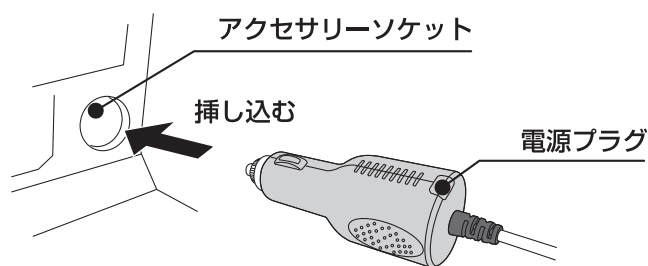
- ・ 水がかかる場所
- ・ 湿気の多い場所
- ・ 食用油等、油成分が浮遊している場所
- ・ 可燃性ガス・爆発性ガス・腐食性ガスのある場所
- ・ 極端に高温・低温になったりする場合

【取り付け例：シート下】



5. 電源プラグを挿し込みます。

電源プラグコードを引き回し、
電源プラグをアクセサリ
ソケットに挿し込みます。



警告

- 濡れた手で、電源プラグコードの抜き差しをしないでください。
火災、感電、故障の原因となります。
- 電源プラグコードは、以下に注意して引き回しをしてください。
火災、火傷、故障の原因となります。
 - ・無理な力が加わらないよう、たるみを持たせて引き回しをしてください。
 - ・シートレール等の可動部を避けて引き回しをしてください。
- 電源プラグは、アクセサリソケットへ確実に挿し込んでください。挿し込みがゆるいときや挿し込みにくいときは、使用を中止してください。火災、故障の原因となります。

以上で取り付けは終了です。

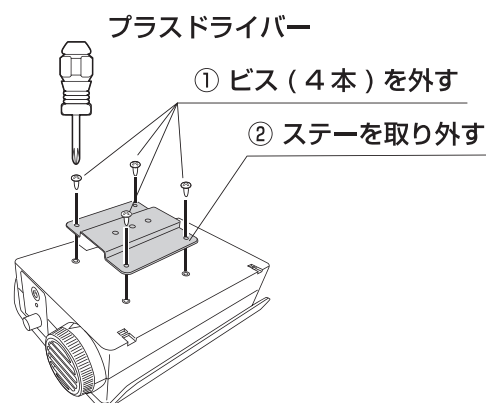
■ 取り付け方法 … 固定ベルトで取り付ける場合

以下の手順で取り付けてください。

※ スターの向きを変更しない場合、「3」から作業してください。

1. スターを取り外します。

プラスドライバーでスターを固定している
ビス 4 本を外し、スターを取り外します。



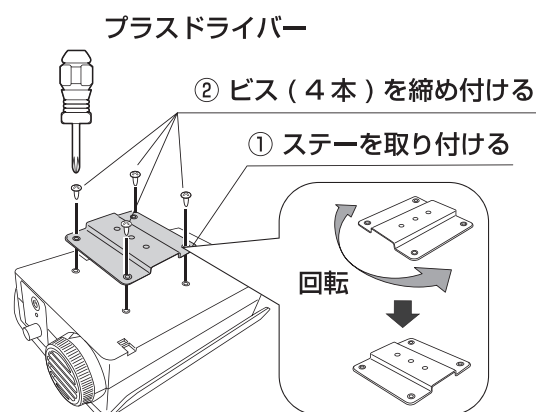
2. スターの向きを変えて取り付けます。

スターの向きを変えてプラスドライバーで
ビス 4 本を締め付け固定します。



警告

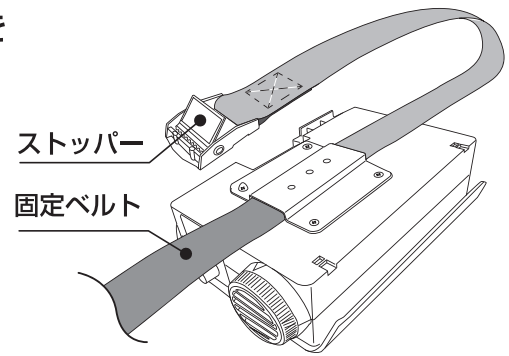
- スターにガタつきがないよう、ビスを
締め付けてください。
事故、けが、故障の原因となります。



3. ステアに固定ベルトを通します。

ストッパーの向きに注意し、付属の固定ベルトを本体のステアに通します。

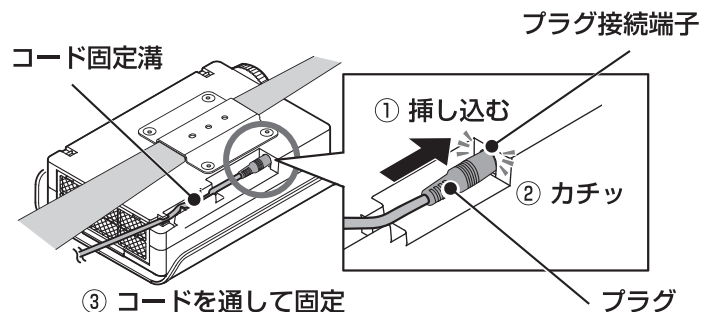
※ ストッパーの向きは右図を参照してください。



4. プラグを挿し込み、コードを固定します。

本体のプラグ接続端子に、「カチッ」と音がするまでプラグを挿し込み、本体のコード固定溝にコードを通して固定します。

 警告	● 濡れた手で、電源プラグコードの抜き差しをしないでください。火災、感電、故障の原因となります。
---	--



5. 本体を取り付けます。

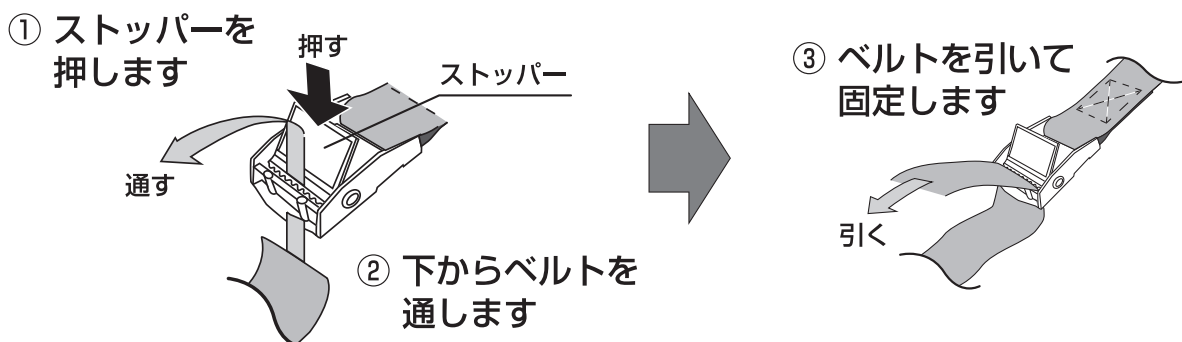
※ 本体の取り付け位置や方向により、操作パネルの表示が逆さを向くことがありますが、機能や性能に影響ありません。

 警告	● 本体の取り付けは、付属の固定ベルトを使用してください。事故、けが、故障の原因となります。 ● 固定ベルトで本体にガタつきがないよう固定してください。事故、けが、故障の原因となります。 ● 車の運転を妨げる場所への取り付けや引き回しをしないでください。事故、けがの原因となります。
---	---

 注意	● 以下の場所に取り付けをしないでください。故障の原因となります。 ・ 水がかかる場所 ・ 湿気の多い場所 ・ 食用油等、油成分が浮遊している場所 ・ 可燃性ガス・爆発性ガス・腐食性ガスのある場所 ・ 極端に高温・低温になったりする場所
---	---

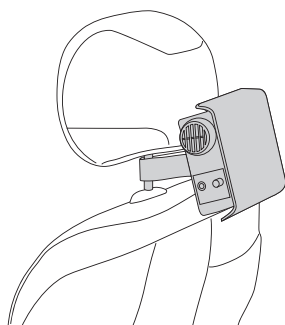
【ベルトの固定方法】

※ ベルトがねじれていないことを確認してください。

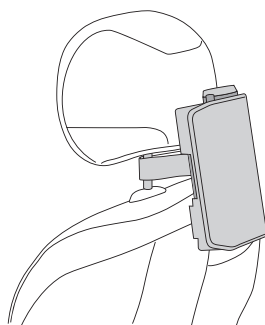


【取り付け例】

ヘッドレスト
横型取り付け

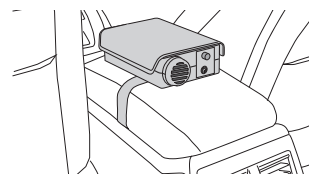


ヘッドレスト
縦型取り付け

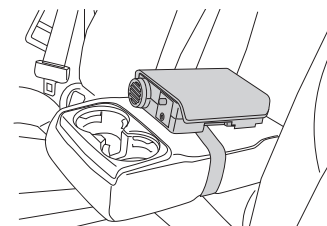


アームレスト取り付け

センターコンソール

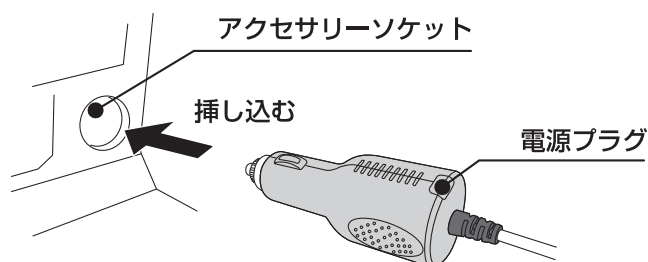


後部座席



6. 電源プラグを挿し込みます。

電源プラグコードを引き回し、
電源プラグをアクセサリ
ソケットに挿し込みます。



警告

- 濡れた手で、電源プラグコードの抜き差しをしないでください。
火災、感電、故障の原因となります。
- 電源プラグコードは、以下に注意して引き回しをしてください。
火災、火傷、故障の原因となります。
 - ・無理な力が加わらないよう、たるみを持たせて引き回しをしてください。
 - ・シートレール等の可動部を避けて引き回しをしてください。
- 電源プラグは、アクセサリソケットへ確実に挿し込んでください。挿し込みがゆるいときや挿し込みにくいときは、使用を中止してください。火災、故障の原因となります。

以上で取り付けは終了です。

■ 操作方法

● 電源の入れ方

エンジンスイッチを ACC または ON にした状態で、電源ボタンを押すと、電源ランプが青色に点灯し、電源が入ります。

※ 電源ランプが橙色に点灯した場合は、本体をリセットせずに 800 時間使用した状態です。



● 電源の切り方

動作中に電源ボタンを押す、またはエンジンスイッチを OFF にすると、電源ランプが消灯し、電源が切れます。



- エンジンスイッチを OFF にしても、アクセサリソケットに電気が供給される場合は、本体の電源ボタンで電源を切ってください。バッテリー上がりの原因となります。

メモリー機能

本体はエンジンスイッチ OFF 直前の動作状態を維持します。
動作中にエンジンスイッチを OFF にした場合、再度エンジンスイッチを ACC または ON にすることで、動作を再開します。

● 風量の調整

風量調整つまみを回して「強～弱」の調整が可能です。

< 強くする >

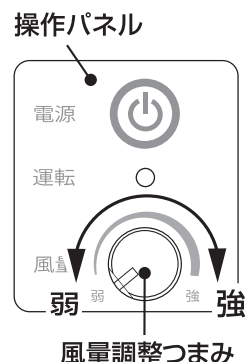
時計回りに回すと、風量が徐々に強くなります。

< 弱くする >

半時計回りに回すと、風量が徐々に弱くなります。

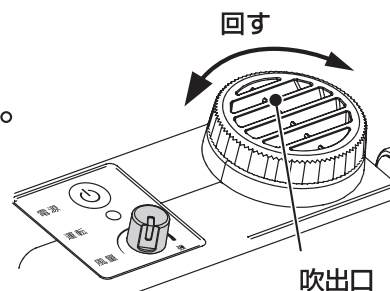


- 風量調整つまみを強く回さないでください。破損、故障の原因となります。



● 風向きの調整

吹出口を回して風向きの調整が可能です。



■ お手入れ方法

本品のお手入れは、定期的（3 か月目安）にしてください。

1. 本体の電源を切ります。

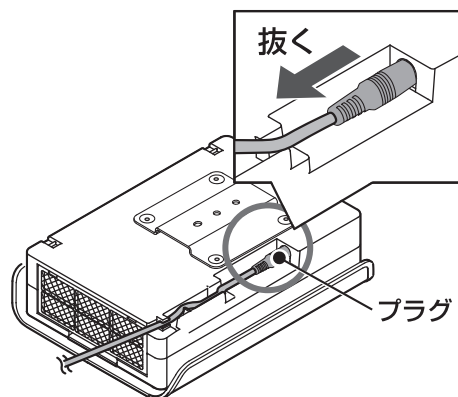
エンジンスイッチを ACC または ON にした状態で、本体の電源を切り、エンジンスイッチを OFF にします。

2. 本体のプラグを抜きます。



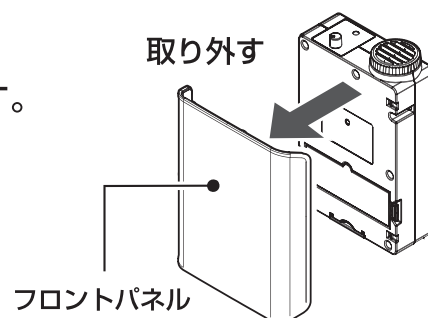
警告

- 濡れた手で、電源プラグコードの抜き差しをしないでください。火災、感電、故障の原因となります。



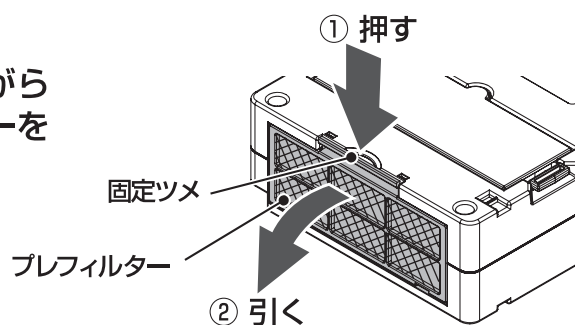
3. フロントパネルを取り外します。

※ フロントパネルはマグネットで固定されています。



4. プレフィルターを取り外します。

プレフィルターの固定ツメを押しながら手前に引き、本体からプレフィルターを取り外します。



5. プレフィルターを清掃します。

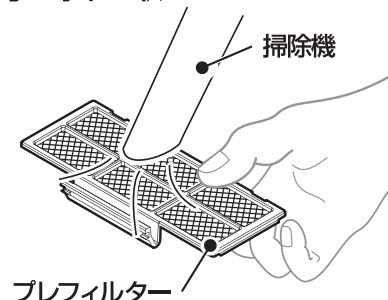
プレフィルターを以下のいずれかの方法で清掃します。

- ・ 掃除機で吸い取る
- ・ 柔らかい布等でやさしく拭き取る
- ・ 水洗いして自然乾燥または柔らかい布等でやさしく水分を拭き取る



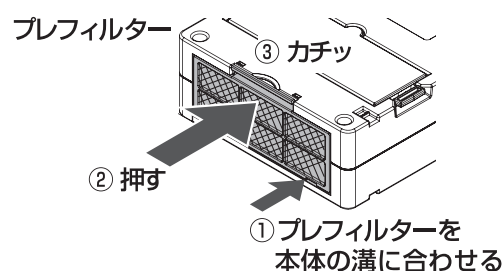
注意

- プレフィルターをキズつけないでください。除菌・脱臭効果低下の原因となります。
 - ・ 掃除機の吸込口で強く押さえないでください。
 - ・ ブラシ等でこすり洗いしないでください。
- プレフィルターの清掃に化学ぞうきんを使用しないでください。除菌・脱臭効果低下の原因となります。



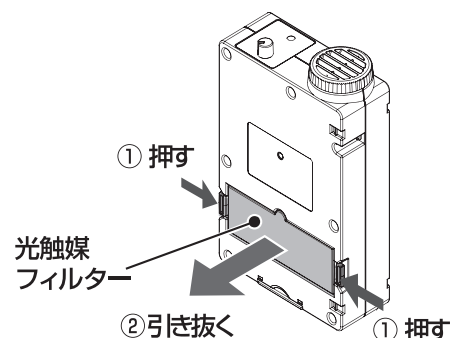
6. プレフィルターを取り付けます。

プレフィルターを本体の溝に合わせ、
プレフィルターの固定ツメを本体に
「カチッ」と音がするまで押し込みます。



7. 光触媒フィルターを取り外します。

光触媒フィルターの両端のツメを内側に
押しながら、本体から光触媒フィルターを
引き抜きます。



8. 光触媒フィルターを清掃します。

1 リットルの水を用意し、約 10 時間つけ置き洗いをします。

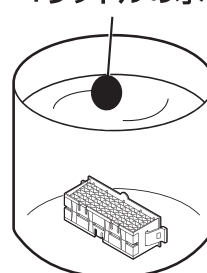
※ 水が濁った場合は水を入れ替え、引き続きつけ置き洗いをしてください。



注意

- 光触媒フィルターをつけ置きする容器は、きれいな容器を使用してください。除菌・脱臭効果低下の原因となります。
- 光触媒フィルターをブラシ等でこすり洗わないでください。除菌・脱臭効果低下の原因となります。
- 光触媒フィルターを清掃する場合は、水以外の液体を使用しないでください。除菌・脱臭効果低下の原因となります。

1リットルの水



9. 光触媒フィルターを乾燥させます。

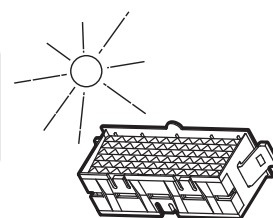
光触媒フィルターを太陽光にあて、全面を乾燥させます。

※ 光触媒フィルターが変色することがありますが、性能には影響ありません。



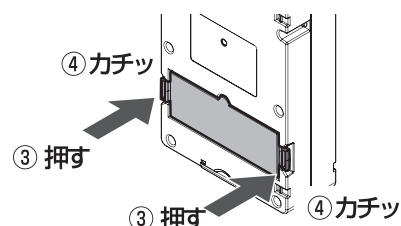
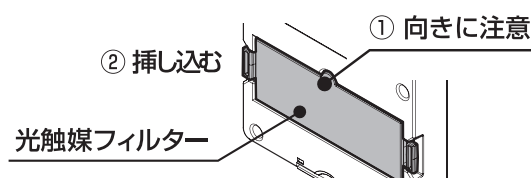
注意

- 光触媒フィルターを清掃する場合は、水分がなくなるまで十分に乾燥させてください。除菌・脱臭効果低下の原因となります。



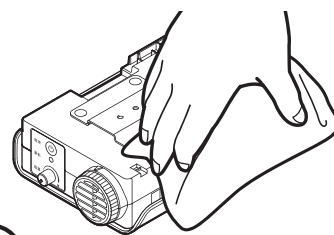
10. 光触媒フィルターを取り付けます。

光触媒フィルターの向きに注意して、光触媒フィルターを本体に挿し込み、
両端のツメが「カチッ」と音がするまで押し込みます。



11. 本体が汚れている場合は、柔らかい布やタオルで本体の汚れを拭き取ります。

※ 柔らかい布やタオルを水で濡らす場合は、固く絞ってください。



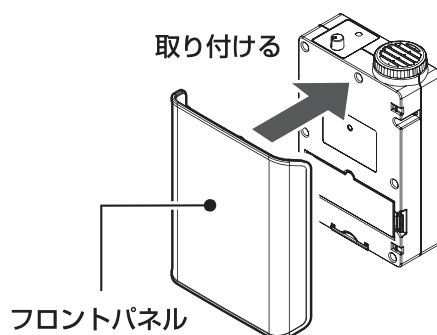
注意

- 油類、ベンジン、シンナー等で本品を拭かないでください。変色、破損の原因となります。

12. フロントパネルを取り付けます。

フロントパネルの向きに注意して、本体にフロントパネルを取り付けます。

※ フロントパネルはマグネットで固定されます。



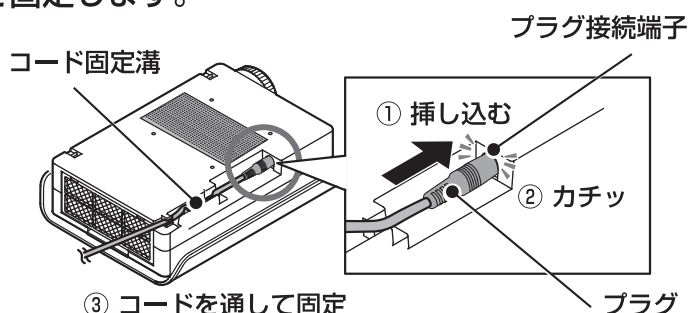
13. プラグを挿し込み、コードを固定します。

本体のプラグ接続端子に、「カチッ」と音がするまでプラグを挿し込み、本体のコード固定溝にコードを通して固定します。



警告

- 濡れた手で、電源プラグコードの抜き差しをしないでください。火災、感電、故障の原因となります。



14. 本体をリセットします。

エンジンスイッチを ACC または ON にし、電源ボタンを 3 秒以上長押しします。電源ボタンを離すとリセットが完了し、電源ランプは以下の表示をします。

リセット完了時の電源ランプ表示

本体使用時間	電源ランプ表示
800時間未満時	消灯 ⇒ 青色点滅（約3秒）⇒ 消灯
800時間以上経過時	消灯 ⇒ 橙色点滅（約3秒）⇒ 消灯

※ リセット後、電源を入れると電源ランプは青色に点灯します。



以上でお手入れは完了です。

■ こんなときは－Q&A－

電源が入らない	● プラグが本体のプラグ接続端子にしっかりと挿し込まれていますか？ ・ プラグを本体から外し、もう一度挿し込んでください。
	● 電源プラグがアクセサリースOCKETにしっかりと挿し込まれていますか？ ・ 電源プラグをアクセサリースOCKETから外し、もう一度挿し込んでください。
	● エンジンスイッチが ACC または ON になっていますか？ ・ エンジンスイッチを ACC または ON にしてください。
	● 本体の電源が切れていませんか？ ・ 電源ボタンを押してください。
電源が切れない	● エンジンスイッチを OFF にしても、アクセサリースOCKETに電気が供給されていませんか？ ・ 本体の電源ボタンで電源を切ってください。
風量が弱い	● 風量調整つまみが弱になっていませんか？ ・ 風量調整つまみを回し調整してください。
	● 吸込口や吹出口がふさがれていませんか？ ・ 吸込口や吹出口をふさがらないでください。
	● プレフィルターが汚れていませんか？ ・ 本書の「お手入れ方法」に従ってお手入れしてください。
臭いが気になる	● 光触媒フィルター、プレフィルターが汚れていませんか？ ・ 本書の「お手入れ方法」に従ってお手入れしてください。
風が出ない	● エンジンスイッチが ACC または ON になっていますか？ ・ エンジンスイッチを ACC または ON にしてください。
	● 本体の電源が切れていませんか？ ・ 電源ボタンを押してください。
	● 吸込口や吹出口がふさがれていませんか？ ・ 吸込口や吹出口をふさがらないでください。
	● プレフィルターが汚れていませんか？ ・ 本書の「お手入れ方法」に従ってお手入れしてください。

電源ランプが橙色に点滅している	● 故障の表示となります。 ・ 本体の電源を切り、電源プラグを抜いてください。 ・ 弊社カスタマーサポートセンターまでお問い合わせください。
電源ランプが橙色に点灯している	● 本体をリセットせずに 800 時間使用した状態です。 ・ 本書の「お手入れ方法」に従ってお手入れしてください。 ・ お手入れ後に本体をリセットしてください。

製品仕様

品 名	車載用 光触媒除菌・脱臭機 Car Air Refresher	
型 番	CAP-01	
除菌・脱臭方式	光触媒フィルター	
外形寸法	幅 142mm x 奥行 56mm x 高さ 188mm	
重 量	本体：約 495 g	
定格電圧（本体）	DC12V	
電源プラグコード	入力仕様：DC12/24V	
	出力仕様：DC12V 2A	
	ケーブル長さ：約3.0m	
使用温度範囲	5℃以上～ 35℃未満	
保存温度範囲	0℃以上～ 60℃未満	
風量設定※1	強	弱
消費電力（DC）	10W	6W
待機電力（DC）	約 0.3W	
付属品	フロントパネル：1 個（本体装着済）	
	光触媒フィルター：1 個（本体装着済）	
	プレフィルター（花粉フィルター）：1 個（本体装着済）	
	電源プラグコード（3m）：1 個	
	固定ベルト（1m）：1 個	
	ベルクロ（オス/メス）：1 セット	
	取扱説明書：1 部	

※1 風量調整つまみで「強～弱」の風量調整が可能です。